

事務事業名	防災専門員設置		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	24 終了		
H29作成課等名	危機管理室	H29係等名	防災係	H28担当課等名 危機管理室				
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	41	災害対策の推進					
目的	対象(誰・何を)	市民		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	地震等の災害に備える			飯田市の人口(人)	100957		
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害に備えている割合(%)			備蓄倉庫数	31		
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	防災備蓄品整備計画に基づく達成率		98	98	98	98	
	定性目標							
事業概要	大規模災害に備え消防職員OBを雇用し、長野県防災アドバイザーに登録した専門的な立場で各種の防災指導や研修会に派遣するとともに、飯田市備蓄倉庫や指定避難所となる小中学校の備蓄倉庫にある装備品の維持管理業務を行う。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 各種防災研修会への指導派遣 2 防災備蓄倉庫の備蓄品点検・管理			1 回数 2 延べ箇所数		1 24回 2 155箇所		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		2,372	2,368	2,282	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		2,372	2,368	2,282				
人件費計(千円)②		1,075	0	0	0			
正規職員所要時間								
臨時職員所要時間		1,000						
総事業費①+②		3,447	2,368	2,282	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	防災講演会への講師派遣や防災備蓄資機材の管理等に従事。							
改革改善の考え方	①問題点	自主防災会や各種団体等からの防災講演会開催ニーズは増加傾向であるとともに、備蓄倉庫の資機材の充実、食糧等の期限付き物品の更新等に係る時間が増加しており、引き続きの雇用を要する。						
	②改革提案	現場経験や消防・防災に関する知識を十分に活かしつつ、現場視線での防災講演会を通じて地域の防災力向上に寄与する。また、着実な防災資機材の維持管理を主体的に実施する。						